

# W A

## 羽話笑輪



No. 2

発行：令和3年4月28日

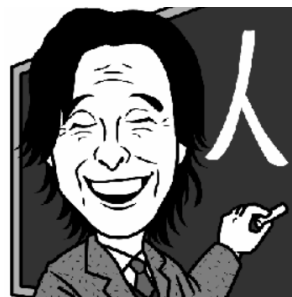
「自分には関係ないことも誰かがやっていたら手伝ってあげる、自分にできることは精一杯努力する、あいさつやお礼をしっかり言うなど、誰かを思って行動できる人は毎日楽しく、健康に生活できると思います。本城中学校の校訓である『努力・責任・健康』を大切にしてください。」これは、対面式で生徒会長さんが、本城中学校の新2年生と新3年生の代表となって新入生にあいさつをしたときに話したものです。みなさんが正真正銘最高学年の本城中学生になった式でもあります。これからの行動をどうするべきか改めて考える機会になりましたね。

3年生の生活が本格的にはじまりました。委員や係など、おのおのの役割も決まりました。部活動に懸命に取り組む人もいます。徐々に新3年生としての生活のリズムができてきたのではないのでしょうか。みなさんが最高学年として、元気なあいさつ、明るい笑顔のお手本になってください。

「人間」っていうのは、人と人の間で生きているから、  
「人間」っていうんじゃないかな。

「3年B組金八先生」というドラマで、中学校3年生の担任役を演じた武田鉄矢さんの言葉です。

人間は、人との関わり(人間社会)を通して、人(人物)になっていく、人間として成長していく、という意味が含まれているのではと考えます。人は多くの人と出会い、学び合ったり磨き合ったりすることを通して、互いに人として成長していくのです。私たちは、人や社会と関わろうとしなければ、何かと衝突することはありませんが、人と協力して何かを成し遂げる喜びを味わうこともありません。また、世の中には、思い通りにならないことを知り、成長することもあります。そう考えると、みなさんの身に起こることは、すべて意味があることなのだと思います。人と磨き合いながら、心の豊かさを求める生き方をしていけるとよいのではないのでしょうか。



心地よい「人間関係」をみなさんで築いていきましょう。

保護者の皆様へ



新しいメンバーで令和3年度の本城中学校がはじまりました。

今年度は、進路選択

に向けての説明会や個人懇談など、保護者の皆様に学校に来ていただく機会が多くあると思います。お忙しい中とは存じますが、よろしくお願い致します。